

維持管理

主 な 概 要

横浜国道事務所では国道1号、15号、16号、246号、357号、409号の6路線、延長約256.1kmを管理しており、道路を安全で安心して利用していただくため、巡回、道路清掃、路面の補修などを実施しています。

また、高度経済成長期に集中して建設された道路ストックの長寿命化等予防保全対策を実施します。



巡 回
(落下物回収)



清 掃
(路面清掃・排水施設清掃等)



路 面 補 修

台風、集中豪雨、異常時巡回の実施や緊急処理を実施し、交通の確保を行います。

平成23年7月より横浜国道事務所で行っている国道1号箱根新道においては、降雪時の凍結防止剤の散布や除雪作業を行います。



台風後の清掃作業
(国道1号西湘バイパス)



除雪作業
(国道1号箱根新道)

維持管理

維持管理に係る取組

横浜国道事務所では、沿道住民の方々、地元自治体、地元小学校、地元企業と協同して、維持管理に係る様々な取組を試行的に実施しております。

1) 除草・剪定の実施時期のお知らせの試行

除草・剪定の予定時期に関する問い合わせが多い地域を対象に、地域住民や道路利用者に対して、除草の予定時期を看板に記載し、お知らせしています。

※川崎市・横浜市内の国道1号、15号で試行的に実施



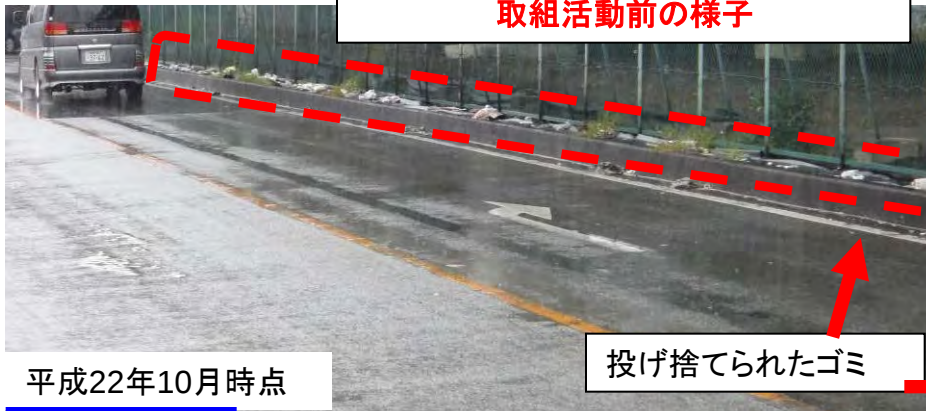
国道1号 歩道部（横浜市戸塚区）

2) 道路美化活動に係る啓発活動

【国道246号厚木市金田地先における清掃活動及び、環境美化に対する啓発活動の例】
依知南小学校PTA、金田上部自治会、厚木市と協同して実施しています。

※この他、国道357号東扇島地区、国道15号川崎市内でも平成23年度取組を実施しました。

取組活動前の様子

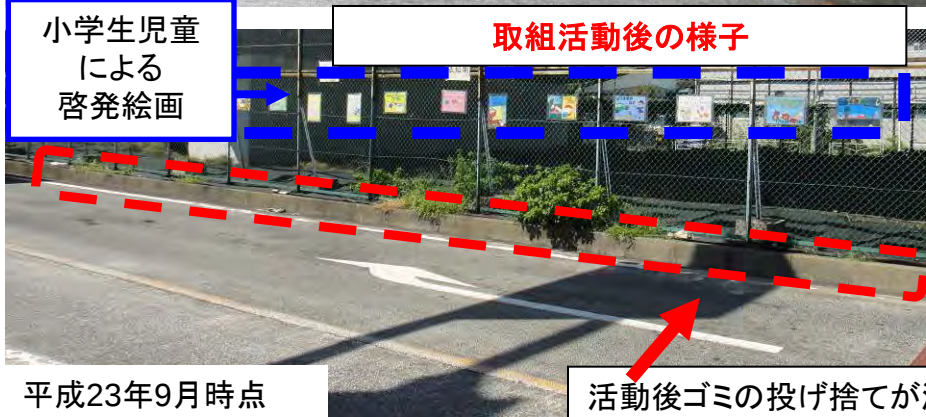


平成22年10月時点

投げ捨てられたゴミ



取組活動後の様子



小学生児童
による
啓発絵画

平成23年9月時点

活動後ゴミの投げ捨てが激減



維持管理

平成24年度の主な事業

重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、橋梁の定期点検により状況を把握し、劣化や損傷が生じた箇所を補修することで橋梁の長寿命化を実施すると共に、橋梁の地震に対するさらなる安全性の確保のための耐震補強工事を実施していきます。

【主な事業箇所（橋梁の長寿命化対策）】

国道1号 青木橋
国道246号 船子橋 他

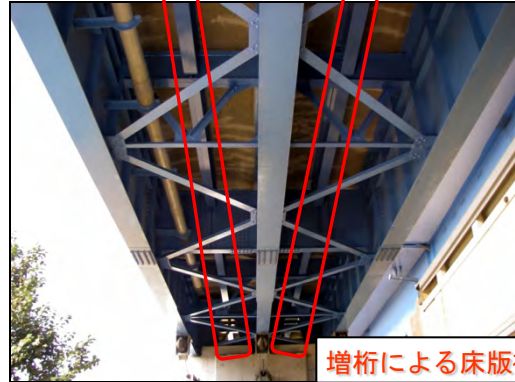
【主な事業箇所（橋梁の耐震補強）】

国道246号 目黒高架橋
国道246号 笹山高架橋
国道246号 新樋口橋 他

橋梁補修施工前



橋梁補修施工後



【国道16号保土ヶ谷バイパス南本宿ランプ橋における補修実施例（増桁による床版補強・ひび割れ注入など）】

また、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、危険ながけ地の崩壊による被害を防止し、災害から道路利用者を守ることを目的に防災工事を実施します。

【主な事業箇所】

国道1号 神奈川県中郡大磯町（東小磯地区）
国道246号 横浜市旭区白根町（白根地区）
横浜市金沢区富岡町（富岡東地区） 他

吹付法枠施工前



吹付法枠施工後



【国道16号横須賀市船越町5丁目地先における補修実施例（吹付法枠を用いた法面防護）】